



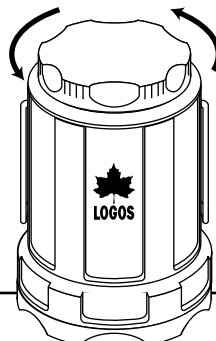
マイティ火消し壺

まず最初に

- ① 火消し壺取扱い時は、必ず革製などの耐熱性グローブ(手袋)を着用してください。壺が高温になります。

使用方法

- ② 火消し壺の蓋を反時計回りに回転させ、取り外します。



- ③ バーベキュー等の残り炭を火消し壺の中に入れます。一度に流し込むと大変危険ですの**残り炭**必ず Tongue で1つずつ入れてください。

注意！必ず炭を入れる前に、加熱されても問題がない場所に設置してください。壺は炭を入れた直後から高温になります。

注意！水は入れないでください。

火消し壺に入れられる炭の量は、間口上端の約4cm下までとしてください。

注意！炭を入れると火消し壺は急激に熱くなります。火傷には十分ご注意ください。

注意！表面の処理が加熱され煙が出ますが、使用上問題はありません。



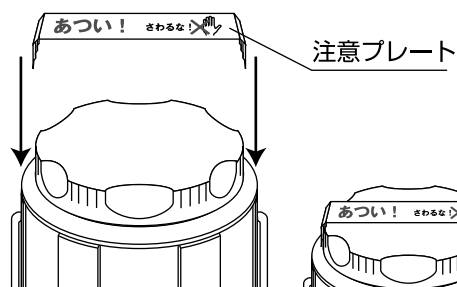
イラスト(1)



- ④ 炭を入れた後、直ちに蓋をセットして下さい。**注意！この時、蓋は完全に締めこむのではなく、時計回りに1回転だけ回した状態で、完全に冷えるまで置いてください。**ハンドルは前方に倒し、イラスト(1)の状態にしてください。

注意プレートの取り付け

- ⑤ 蓋を閉めたら、必ず直ぐに付属の「注意プレート」を取り付けてください。蓋側面のスリット(溝)に差し込むように上方から取り付けます。本体が冷めるまで側で見守ってください。(約30分前後)
注意！火消し壺からは絶対に目を離さないでください。
注意！お子様や、ペットを周りで遊ばせないでください。



- ⑥ 完全に冷えたことを確認してから、蓋を最後まで締めて持ち帰るようにしてください。持ち帰った残炭は、次回使用できます。灰は、地方自治体の取り決めに沿って処理してください。

▲使用上の注意

警告！炭投入後は、必ず直ぐに注意プレートを取り付けてください。また、周囲の人に対しては注意喚起してください。

注意！火消し壺の中に、水は入れないでください。

注意！炭を投入する際は、本体のネジ部に灰などができるだけ付かないように入れてください。ネジ同士の噛み込みになります。

注意！火消し壺からは絶対に目を離さないでください。

注意！消火中の火消し壺は移動禁止です。冷えるまでは絶対に移動させないでください。

注意！火消し壺に炭投入後は、移動する事ができませんので、設置場所には十分ご注意ください。

注意！火消し壺の底面も高温になりますので、設置場所を焦がすことになります。焦げても問題のない地面等でご使用ください。

注意！炭を入れると火消し壺全体が急激に熱くなります。火傷には十分ご注意ください。

注意！火消し壺の中で火力を強める行為は禁止です。

注意！お子様や、ペットを周りで遊ばせないでください。

注意！本製品は、熱伝導率の高いアルミニウム製です。中の炭が消火されると、本体の熱も比較的早く低下します。本体温度が下がってきたら、消火が進んでいることを意味します。

注意！必ず火消し壺が冷えた状態で、持ち帰るようにしてください。

